

北九州市立文学館 平成23年度夏の企画展

昭和20年8月9日は

期間 平成23年7月20日(水)~8月31日(水)
開館 火~金/9:30-19:00(入館は18:30まで)
土日祝/9:30-18:00(入館は17:30まで)
※7月20日(水)は10:00から開会式

休館 月曜日

会場 北九州市立文学館 〒803-0813 北九州市小倉北区城内4-1 TEL093-571-1505
<http://www.kitakyushu-city-bungakukan.jp/>

観覧料 一般200円 中高生100円 小学生50円
「こども文化パスポート」の適用あり

【主催】北九州市立文学館 【共催】北九州市

【協力】黒田征太郎 長崎原爆資料館 広島平和記念資料館 北九州市立八幡図書館

【後援】朝日新聞社 毎日新聞社 読売新聞西部本社 西日本新聞社 NHK北九州放送局

RKB毎日放送 九州朝日放送 TNCテレビ西日本 FBS福岡放送 TVQ九州放送

【絵】黒田征太郎

原爆

だった。

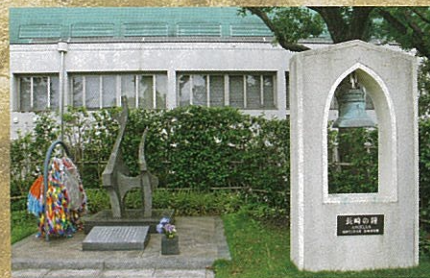
昭和20年8月9日は〈小倉原爆〉だった

昭和20年8月9日、長崎に投下された原子爆弾は、当初、小倉を目標にしていました。

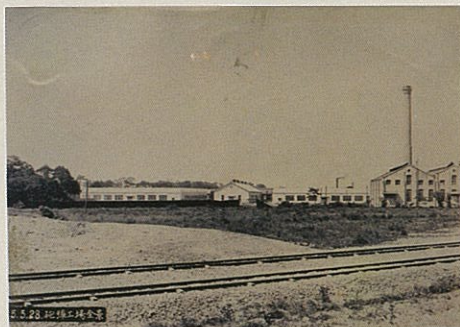
戦時中の小倉の街は〈軍都〉ともいわれ、司令部や歩兵連隊、兵器を作る小倉造兵廠や弾薬庫などの軍需施設があり、近くには八幡製鐵所があったためです。

もし、小倉の街に原子爆弾が投下されていたらどんな被害があったのでしょうか。

本展では、北九州の戦時資料のほか、ヒロシマ・ナガサキの被爆資料を展示し、原子爆弾の怖ろしさと平和の大切さ、命の尊さを見つめ直します。



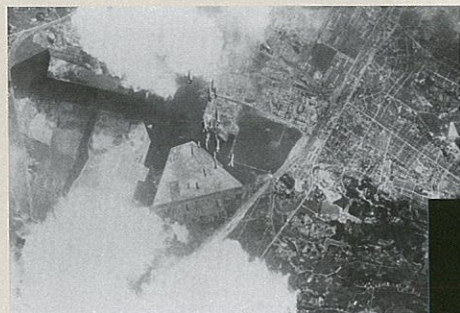
平和祈念碑と長崎の鐘/小倉北区勝山公園



小倉陸軍造兵廠内砲弾工場全景/
『ふるさとの思い出写真集 小倉』より



小倉陸軍造兵廠内で働く女子挺身隊員/
『ふるさとの思い出写真集 小倉』より



昭和20年8月8日午前10時すぎ、アメリカ軍機から
八幡に投下された集束焼夷弾/
米国立公文書館蔵(写真提供/工藤洋三)



爆心直下から広島県産業奨励館
(原爆ドーム)を望む/
広島平和記念資料館蔵(米軍撮影)



米軍機より撮影したきのこ雲(長崎)/
長崎原爆資料館蔵(米軍撮影)

会期中のイベント

「佐木隆三館長の ゲスト対談」



① ゲスト: 工藤洋三さん
(徳山工業高等専門学校教授)
7月20日[水] 11:00~12:30

② ゲスト: 黒田征太郎さん
(イラストレーター)
7月23日[土] 13:00~14:30

③ ゲスト: 山本ナミ子さん
(八幡大空襲体験者)
7月30日[土] 13:00~14:30

④ ゲスト: 宮崎勝弘さん
(梅光学院大学教授、元朝日新聞記者)
8月9日[火] 13:00~14:30

⑤ ゲスト: 岳藤 悟さん
(八幡大空襲体験者)
8月21日[日] 13:00~14:30

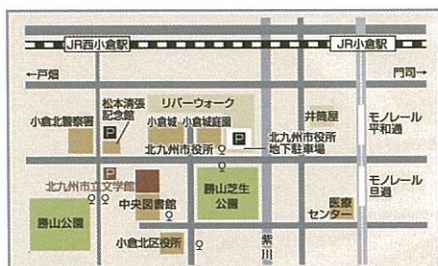
⑥ ゲスト: 森 啓太郎さん
(八幡大空襲体験者)
8月27日[土] 13:00~14:30

受講料無料 (但し入館料が必要です)

会 場 北九州市立文学館
定 員 各回50名
申込方法 7月18日(月・祝)9:30~の電話受付、先着順

観覧料 一般/200円 中高生/100円
小学生/50円

- 「こども文化パスポート」の適用あり
- 年長者施設利用証提示者の割引は2割
- 療育手帳提示者、身体障害者手帳提示者、精神障害者保健福祉手帳提示者、及び付添人(身体障害者の方の付添は本人が4級以上)は無料
- 福岡市シルバー手帳提示者、下関市介護保険被保険者証(65歳以上)提示者の割引は2割



〒803-0813 北九州市小倉北区城内4-1
TEL.093-571-1505
FAX.093-571-1525

- [交通アクセス]
- JR小倉駅より徒歩15分
 - JR西小倉駅より徒歩10分
 - 勝山公園前バス停より徒歩1分
 - 北九州市役所前バス停より徒歩2分
 - 小倉北区役所前バス停より徒歩2分
 - 北九州市都市高速大手町ランプより2分
 - 駐車場は文学館最寄りの各有料駐車場をご利用ください

